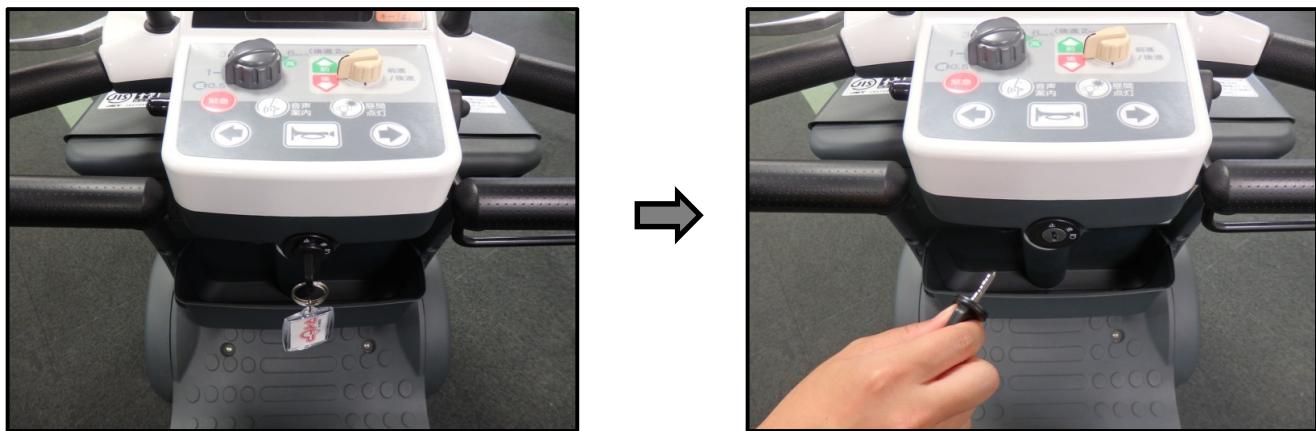


電動車いす 航空機への搭載について

誤作動防止のキー付き電源スイッチの位置確認と操作



ハンドル中心部にあるキースイッチを「止」位置にして、キーを抜いてください。

※機種によって、ハンドル部の形状が若干異なります。(本図はBT43)

機種別 搭載バッテリー一覧

※BT40、およびBT41は、「SER38-12」もしくは「LC-XC1238AJ」のどちらかが搭載されています。

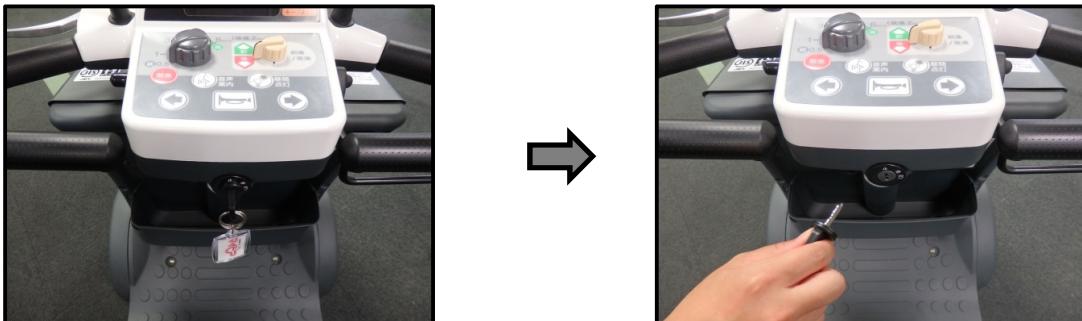
※BT4、およびBT4Bは、「LC-XC1228AJ」もしくは「WP30-12TNE」のどちらかが搭載されています。

機種名	製造期間	型式	種類	定格電圧	容量(5時間率)	使用個数
BT40	2007年～2016年	SER38-12	制御弁式鉛蓄電池 (防漏型)	12V	32Ah	2個
		LC-XC1238AJ	制御弁式鉛蓄電池 (防漏型)	12V	32Ah	2個
BT41	2016年～2021年	SER38-12	制御弁式鉛蓄電池 (防漏型)	12V	32Ah	2個
		LC-XC1238AJ	制御弁式鉛蓄電池 (防漏型)	12V	32Ah	2個
BT43	2021年～	SER38-12	制御弁式鉛蓄電池 (防漏型)	12V	32Ah	2個
BT4	2011年～2016年	LC-XC1228AJ	制御弁式鉛蓄電池 (防漏型)	12V	24Ah	2個
		WP30-12TNE	制御弁式鉛蓄電池 (防漏型)	12V	25.5Ah	2個
BT4B	2016年～2021年	LC-XC1228AJ	制御弁式鉛蓄電池 (防漏型)	12V	24Ah	2個
		WP30-12TNE	制御弁式鉛蓄電池 (防漏型)	12V	25.5Ah	2個
BT7	2021年～2025年	WP30-12TNE	制御弁式鉛蓄電池 (防漏型)	12V	25.5Ah	2個
BT8	2025年～					

搭載バッテリの確認方法

【 BT43、BT41 の場合 】

①ハンドル中心部にあるキースイッチを「止」位置にして、キーを抜いてください。



②シート表面を外して、バッテリーカバーのノブボルト(2本)を外します。



ノブボルト

③バッテリーカバーを外します。



④バッテリーを確認します。

※BT43は、「SER38-12」が搭載されています。

BT41は、「SER38-12」、「LC-XC1238AJ」のどちらかが搭載されています。

GSユアサ製 SER38-12(防漏型)



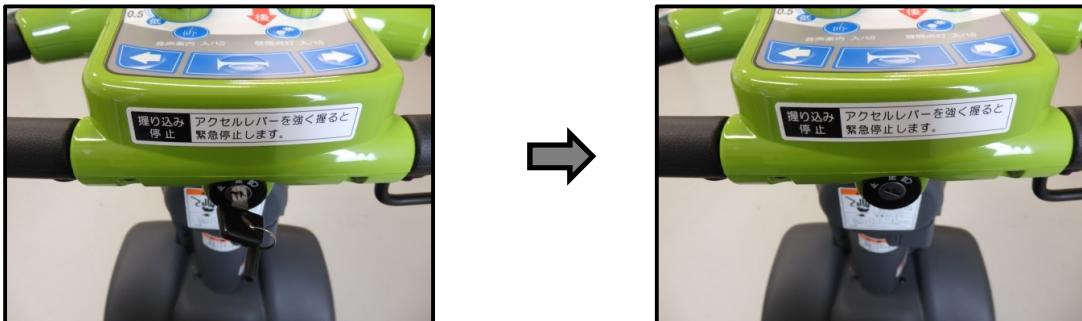
パナソニック製 LC-XC1238AJ(防漏型)



搭載バッテリの確認方法

【 BT8、BT7、BT4、BT4B の場合 】

①ハンドル中心部にあるキースイッチを「止」位置にして、キーを抜いてください。

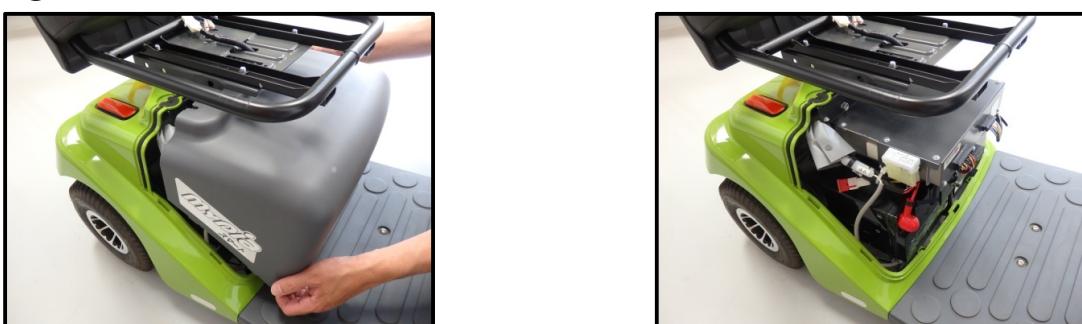


※機種によって、ハンドル部の形状が若干異なります。(本図はBT4B)

②シート座面を外して、バッテリーカバーのノブボルト(2本)を外します。



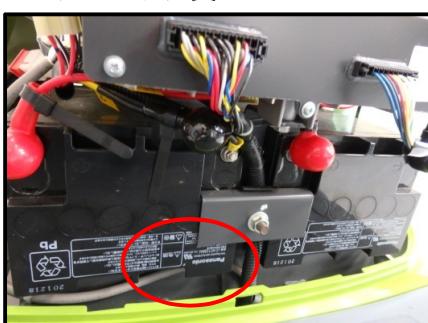
③バッテリーカバーを外します。



④バッテリーを確認します。

※「LC-XC1228AJ」、「WP30-12TNE」のどちらかが搭載されています。

パナソニック製 LC-XC1228AJ(防漏型)



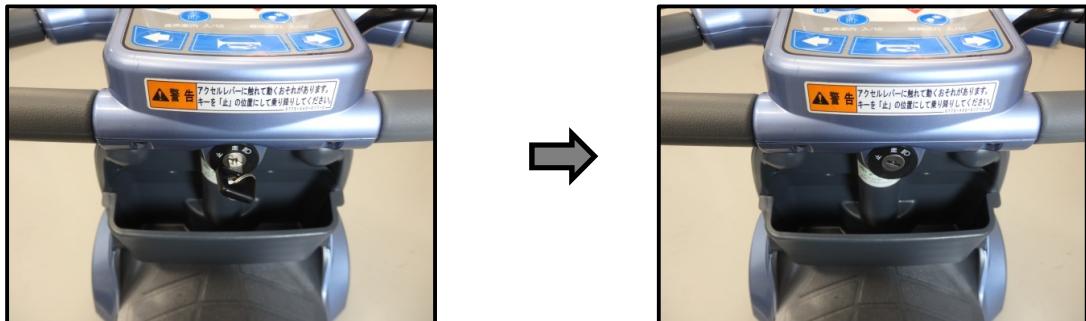
LONG製 WP30-12TNE(防漏型)



搭載バッテリの確認方法

【 BT40 の場合 】

①ハンドル中心部にあるキースイッチを「止」位置にして、キーを抜いてください。

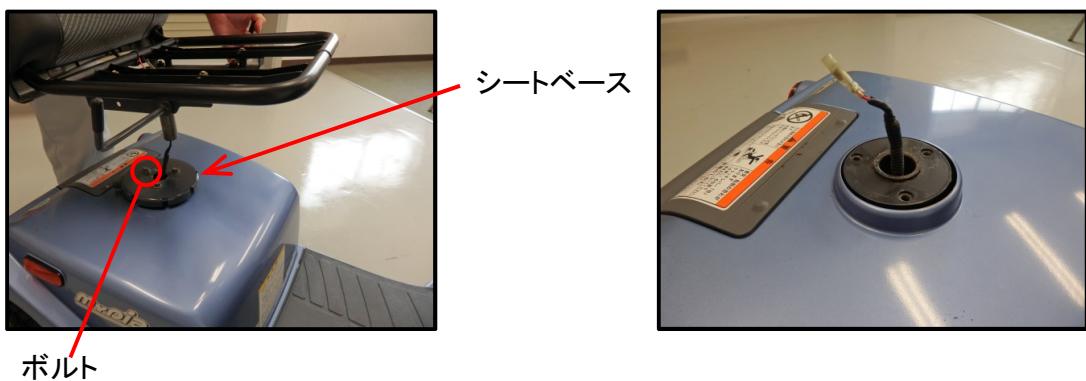


②シート表面を外して、配線(ギボシ端子)の接続を外します。



③レバーを操作し、シートを抜き取ります。

次に、対辺12mmの工具でボルト(3本)を緩め、シートベースを外します。



④充電カバーを開け、プラスドライバーでトラス小ねじ(2本)を外します。



⑤バッテリーカバーの前側を少し持ち上げます。
※カバーの爪部分を抜きます。



⑥バッテリーカバー前部をステップの上に乗せ、後端部を持ち上げます。



その状態で、内側からウインカーランプ(左右とも)を外します。

※左に90° ひねると外れます。



⑦バッテリーカバーを外します。



⑧バッテリーを確認します。

※「SER38-12」、「LC-XC1238AJ」のどちらかが搭載されています。

GSユアサ製 SER38-12(防漏型)



パナソニック製 LC-XC1238AJ(防漏型)

